

2026 年度立教大学一般入試 「数学（文系）」入試問題 出題意図

数学（文系）においては、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル)の各分野における数学的知識の正しい理解を測るため、単なる計算問題だけでなく、公式の適用にとどまらない論理的根拠に基づいた解答が求められる出題も行う。

2月6日実施分

- I. 図形と方程式、三角関数、2次不等式、指数関数と対数関数、ベクトル、場合の数と確率の分野において計算を正しく行えるかを問う。

- II. 2次関数の軸と頂点を求め、文字式の計算を行えるかを問う。さらに、3次方程式を解くことができるか、3次関数の極値および最大値・最小値を求められるかを問う。

- III. 1次関数の積分とともに、多項式や恒等式の計算を行えるかを問う。さらに、数列の漸化式を正しく導出し、一般項を求められるかを問う。